

市民のみなさんから寄せられた街の身近な改善要求について、11月に西岡市長に申し入れ、12月定例会の一般質問等で要求しました。現時点でいくつか改善要求の回答が届いていますので、紹介します。早速動いてくださった市役所の職員のみなさん、ありがとうございます。

★栗山公園健康運動センターの2階の照明が何か所も切れている。卓球などをやっているとき暗くて見えづらいので早急に対応すること。

一市：12月の休館日に取り付けるようにする。

★新小金井の広場に高齢者等が座れるベンチを設置すること

一市：個人からベンチの寄付があり、それを広場に設置した。

★東町3丁目の富士見通りから中央線までの道路がかまぼこ型になっているので、歩きづらい。また、高架化によって車の往来が激しくなっている。道路の補修やスピード規制など改善すること。

一市：今年度設計を行い、来年度から計画的に補修工事を実施していく予定である。

★東児童館脇の桜の木が老木化しており、キノコが生えている。対応すること。

一市：現地を確認した。確かにキノコが生えている。その場合、木の中が空洞化し、倒木する恐れがある。今年度中に専門家に診断を依頼し、対応を検討したい。

【一般質問】

★東町3丁目の富士見通りの車道と歩道の段差を低くし、高齢者、障がい者、子どもが安心して通行できるようにすること。

一市：段差の差を低くするのは財政的に困難であるが、検討したい。指摘を受け、道路の北側民地の出入り口付近の歩道の傾斜の勾配を緩やかにする工事を実施した。今後、様子を見たい。